

「築港小学校出前講座」を開催しました

中国地方整備局
宇野港湾事務所



- ・令和7年10月24日（金）築港小学校5年生13名を対象に、「みなと」や「海」に関する理解や関心を深めてもらうことを目的とした「築港小学校出前講座」を開催しました。
- ・築港小学校の教室で「暮らしを支えるみなとの役割」についての授業を行った後、実際に宇野港に足を運んでもらい、陸上ルートと海上ルートの両方から宇野港を見学してもらいました。
- ・生徒のみなさんは、教室ではクイズを交えた授業に積極的に参加しており、見学では見る物すべてが新鮮な様子で、逐一担当者に質問するなど、「みなと」について親しみと興味をもって楽しく学んでいました。



参加者の感想（アンケートより）

- ・港がないと部屋の電気が付かなくなったりスーパーとかの食品がなくなったりするから港が大切なことが分かった。
- ・ばら積み貨物船やRORO船など知らない船も知れて勉強になった。
- ・船に乗って宇野港や田井新港に行ったことで、海の上のことやどんな船があるのかもっと知りたくなった。